

校長授業訪問記ⅴ

2月19日4限 1年2組国語です。今日の狙いは、「根拠を明確にして魅力を伝えよう」です。最初に単元のゴールを生徒に聞くと、生徒から「鑑賞文を書く」、「グループで発表する」というつぶやきが出ます。(生徒に見通しをもたす)

次に、根拠を明確にするための学習に入ります。黒板に生徒用のワークシートを拡大し作業の説明をします。また、書く内容の具体例を1つ示すことで考えやすくします。

グループ活動では、付箋を使ってグループの考えをまとめます(思考ツールの活用)。各グループの状況に合わせてアドバイスし、話し合いを助けていました。(S君が「先生が来なければ、全然違う方向に話が進んでいたかも」とつぶやいていました)



2月20日2限 1年5組国語です。今日の狙いは、「鑑賞文と、それを書くためのポイントを理解する」です。最初に1つの文章と3枚の絵を見せ、文章がどの絵のものか考えます。全員が同じ絵を選べたことから、よく伝わる文章であることを理解させます。 (納得!)

次に、選んだ理由を発表します。生徒が前に出てどの記述からその絵を選んだかを説明します。そして、その記述が具体的な根拠であり、筆者の感じた部分も書かれていることを色を使って説明します。

このあたりで、生徒は「何のために」この学習をやっているかを疑問にもちます。そこで先生が、この文章は鑑賞文であり、具体的な根拠と書き手の感じた部分が必要なことを説明します。すると、生徒が「鑑賞文を書くのですね」とつぶやきます。(生徒は鋭いし、最初に鑑賞文を書くというゴールを伝える単元構想もありかなと、色々考えさせられました。)

